

フェアフェル

僕は1年間が何故こんなにも早く過ぎたのかわかりません。ニュージーランドでの1年間の留学生活が終わろうとしています。

最初に来たとき、僕はニュージーランドの英語の発音はとてもややこしくて、僕の英語力にとってもがっかりしましたし、自分の英語に自信が持てませんでした。日本にいた時は、僕の高校にいたネイティブの先生と簡単に話せていたので、ニュージーランドでも同じようにできると思っていました。ですが、初めてホストペアレンツと話した時、凄く早く話されたので、何を言っているのかさっぱりわかりませんでした。僕は出来るだけ早く良い関係を作りたかったのですが、あまり話せませんでした。英語でミスをするのが怖かったからです。それでも、ホストペアレンツはとても親切で、面白くて、僕の文化に興味を持っていてくれました。そして、キウイの文化をたくさん教えてくれました。ホストペアレンツは僕を本当の家族のように扱ってくれましたので、僕は本当にくつろげました。

学校での初日、僕はとても不安だったのを覚えています。なので学校でした先生との会話は覚えていません。最初のクラスの後、何人かの友達が話しかけてきてくれて、気持ちが少し楽になりました。

時々、僕は本当に日本に帰りたいたいときがありました。でも、僕のニュージーランドでの親友が毎回休み時間にカイト口という建物に来て話そうと言ってきてくれて、本当に嬉しかったです。だから僕は100%ネイティブの人が話していることを理解するためにたくさん勉強しました。

もし僕がここにいなければ、僕が今までニュージーランドで経験したことは一生経験できなかつたと思います。僕は去年の8月と今年の3月に来た日本人のグループをサポートすることができました。その時、僕は本当にアルフリストン カレッジの日本人留学生でよかったなと誇りに思いましたし、自分の英語にとっても自信を持つことができました。

ニュージーランドに来た頃は、どこかに行って何かアクティビティをするというのがあまり好きではありませんでしたが、今はどこかに行ってアクティビティをするのが大好きです。僕はコロメンドル、クラストチャーチ、ロトルア、ハイビア等に行き、たくさん楽しい思い出がで

きました。

そして僕は絶対にこの学校をお勧めしたいです。先生、生徒みんな本当に親切で、みんなは僕が困った時、いつも助けてくれました。

アルフリストンカレッジ、そして、僕とニュージーランドで会ったことのある人たち、僕を支えてくれていた人たちに、本当にありがとうと言いたいです。

僕は本当にここが大好きで、また絶対に来たいです。

